## 紀宝町

平成19年6月1日発行(第4号)



1月28日 紀宝町議会議員選挙

2月14日 議員懇談会

19日 第1回臨時会

議会運営委員会

21日 三重県町村議会議長会理事会(津市) 熊野川河口に橋を架ける会要望活動(和歌山 県庁)

26日 紀南環境衛生施設事務組合議会(新宮市)

27日 第2回臨時会 全員協議会

熊野川流域対策特別委員会

28日 紀南介護保険広域連合議会(熊野市)

3月 1日 議会運営委員会

2日 紀宝バイパス対策特別委員会

### 平成19年1月~3月

8日 第1回定例会・第1日目

12日 災害·環境保全対策特別委員会

20日 議会運営委員会

22日 第1回定例会 第2日目

23日 第1回定例会 第3日目

26日 東紀州農業共済事務組合議会全員協議会・定例会 (熊野市)

27日 第1回定例会 · 第4日目

28日 第1回定例会 · 第5日目

29日 紀南病院組合議会(御浜町)

紀南社会福祉施設組合議会(御浜町)

紀南特別養護老人ホーム組合議会(御浜町)

南牟婁清掃施設組合議会 (御浜町)

熊野川河口に橋を架ける会要望活動 (新宮市)

### 議 員 紹 介 (議席順:左上から右下へ)



健 (30歳) 所 属 鵜殿 無



北山 き 恵 井田(57歳) 無 所 属 井田



鬼 畑 改善 (62歳) 日本共産党



・ 井 健 井田無 l (52歳) 所 属



石 垣 患 成川(55歳) 無 所 属 成川



喜人男 桐原 (52歳) 所 属 無



鵜殿 (60歳) 無所属



(66歳) 成川 所 属 無



桐原 (68歳) 明 公 党



矢 熊 敏 神内 (61 歳) 無 所 属



美津子 平野 鵜殿 (60歳) 日本共産党



大里 (62歳) 無所属

部事務組合



神内 (57 歳) 無 所 属



井田 (62歳) 無 所



鵜殿 (65歳) 無 所 属

### - 紀宝町議会 -

## 5人の新体制で動きだす

改選後、初めての臨時議会が2月19日に開かれました。

目指

取り組んで

まいる所存でござ

**,** ,

一同思

いも新たに、

開かれた議会の確立を

この臨時議会で、議員による選挙の結果、議長に大石洋議員、副議長に向井健雅議員が それぞれ選ばれました。常任委員会委員なども選出され、15人の新体制で議会が動き出 しました。

まして、

深いご理解とご協力を賜

ŋ

心か

町

民

Ø)

皆

様に

は、

平

素よ

1)

町

議

会に

対

大

ら感謝

申

し上げます。

私共紀宝町議会議員

カして 待に沿える 今後と 微力ではござい 明るく て、 ŧ 町 、住みよい よう、 1) 議会一丸とな ます。 一層 のご理解ご 公正で ます 安心安全な町づ が、 開 つ 町民皆様 か 協力を賜り n た 生懸 議 < のご 会と

命 1)

地石阪

案 垣 本

 $\bigcirc$ 

達庸健元雄二雅吉

・ タにし

## 議長就任のあ れ 11 を さつ た 目 指

美員が選出されました。 営委員会委員、五つの特別 の国の臨時議会では、当 議員、紀南介護保険広域連合議会五つの特別委員会委員、三つの一会では、常任委員会委員や議会運

◎ 総 門 北 市 務 脇 山 川 財 常任委員会 政

(◎は委員長、

○は副委員長

美

元啓津

吉嗣子

阪 向 榎本 井 本

守健健

央雅治

各委員等は、

次のとおりです。

(委員長、

副委員長以下

は、

議席順)

大石 庸 千 二 恵 潔  $\bigcirc$ 登尾平立畑野

敏洋 男 患一 光徳  $\bigcirc$ 平野美 津男男

矢 市 榎 熊川本 達 健 潔 治

矢 西 尾 畑 高 南 内 男 男 嗣

光憲守 守 中 長

(◎は委員長、  $\bigcirc$ は副委員

議会運

達啓嗣 ○地案 光徳 登 立

元

○ 矢 熊 畑

▼紀 窓 市 門 脇 立 川 脇 (◎は委員長、 ○は 副 委員長

用二 〇二 案 垣 光 憲 徳 一

地石 矢 榎 熊本

敏 健 男 治

光 啓嗣 矢 石 熊垣 達憲 雄一

敏 千 恵

敏 男

平向 野井 美建健

平向 野井 子 雅

美津健

子 雅

川本 健 潔治

◎北山 千恵 平野美津子

 $\bigcirc$ 

村

向 西

1 喜久男

市榎

井

合

◆東紀州農業共済事務組合 ◆紀南環境衛生施設事務組 を記事務組会

組

元音議会

組庸合二

会

(3)

平野美津子

議会議

憲

大石

洋

原案通り可決しました。改正案件、更に十八年度補正予算案件など合計二十一件の議案を改正案件、更に十八年度補正予算案件など合計二十一件の議案を案審議に入り、教育委員の人事選任案件の他、条例の制定や一部町長から、新年度大綱説明及び諸報告がありました。その後、議断一日目は、初めに、議長報告と各委員長報告を行い、次いで、第一日目は、初めに、議長報告と各委員長報告を行い、次いで、 第一日目は、初めに、議長報告と各委員長報告を行い、次いで平成十九年第一回紀宝町議会定例会は三月八日に開会しました。

七日は、 当局の考え方を質しました。 第二日目の二十二日、第三日目 一般質問が行われ、 十二人の議員が、 |人の議員が、町行政等について||の二十三日及び第四日目の二十

お者が都会へ

何か一

でインパ

つ

クト

のある対策をすることにより

の議案を可決。その後、議員発議による意見書一件を可決し、閉員の選任案件の他、条例の制定や一部改正案件など合わせて十件第五日目の二十八日には、平成十九年度予算案件六件と監査委 会しました。

のように考えているのか。く残るための対策として、 紀宝町に若者が一人でも多 か。

## 町長

対策であろうかと思われます 支援対策であり、 面考えられるものは、一つ若者の定住対策として、 は住宅対策、 二つ目は子育て 最後は就労 り目 当

本

治

・学童保育について・行財政改革について・子育て支援について・子育で支援について

すので、そういうプロジェクセいただきたいと思っていましては紀宝町に残っ一人でも多く若者をこの紀南 したが、 若者定住促進協議会がありま 少子化が進む今だからこそ、 まず定住を図って 今まで合併前に南牟婁郡 なぜなくなったのか。 く上で

## 担当課長 を今後検討していく考えは

あり方について検討していきという広域的な考えで地域の後、熊野市、御浜町、紀宝町 後、熊野市、 たいと思います。 しまったように思います。が、合併時において途切れ 若者定住促進協議会で 今 てす

も対応できないのか。いますが、中古住宅の購入に資産税の減免が打ち出されて ただきたい。若者定住対策と 是非 前向きに検討 して

の進捗状況は。 た形の方策も練っていただき う、減免だけじゃなく、違っ中古住宅にも対応できるよ

新築住宅だけとい うことで

次に企業誘致に関して

高規格道路が伸びてくるということで、これから数年かけて一丸となって取り組んでいきたい。熊野まで 頑張っていきたい。熊|

の出会いの場も創設する必要しっかりと企業誘致を進めてしっかりと企業誘致を進めて

な体制を作っていけないかと課の情報を一元化できるよう設けて、保健センターと福祉

福祉課の中で子育て支援室をてはと思いますので、例えば早急に取り組んでいかなく

, Ķ

します。

子

育

て

支

ンパクトの

ある対策をお願

紀宝町へ視察に来るようなイ

と考えます。

他の自治体から

町に住んでいただけるのでは 魅力が増して、どんどん紀宝

生懸命

借りて取り組んで

いきます

これ

から民間の方々の力を

要と思うが設置する考えは

子育てをサポート.

-センター

が必

するファ

### 若 者 定 住 対 策

議員

私もそのようにしていくのが一番ベターだと思っており、そこで全ての子育てのおり、そこで全ての子育てのだろうと思っております。庁だろうと思っております。庁だろうと思っております。中であるなかでインフォメーションできる体制を進めて きたい。

摘のとおりで、若干遅れてお行財政改革についてはご指町長

でいる。
職員の意識改革について

7 組

開催したい。

んは

町長

っていくべきだと思うが. 設置して、行財政の改革を行 行財政改革委員会を早急に

きだと思うが。の体験型の研修を実施するべいうことでは、今後民間等へ

ベヘ

して、住民参画型の勉強会を係機関や企業間の連携を密に商工会または若者を中心に関地域の活力向上のために、

ます。

間企業への研修も含め、各研員の意識高揚を図るため、民職員の人材育成として、職

る、

攻めの販売システムを構 お米を全国へ配信でき

や

築していただきたい。

職員の人材育成として、

担当理事

域のブランド価値の高い野インターネットを使って

野菜地

インター

ます。早急に取り組んでいきり大変申し訳なく思っており

町長 の父子手帳や独自の冊子を作 の父子手帳や独自の冊子を作 を発ということで、父親向け 町長

報公開、

財政の問題等を検討

を進めて

いきます。

学

童

保

育

事務事業の見直し、

また情

修会を開催し、積極的な参加

づくりに活かしていく体制をしていただき、答申を得て町

### んでまい 担当理事 りたい

できる限り前向きに取

ŋ

来紀宝町が自立してやってい 早急に整えるべきである。将

宝町の母子保健計画を作ってないことである。これから紀当にやっていかなければならく子手帳のことですが、本 いく上で、

メンバ

、一構成は、

町長

会の立ち上げの時期と行革のけるように。行財政改革委員

考えの なけ ればと思っており 中で計 と思っております。で計画を作っていか、若い世代の方々の

担当理事

||げていきたい。 ||三月の本議会終了次第立ち

だきたいと思います。いて具体的に検討させていく親向けの独自の冊子に させていての冊子に たっ

### 行 財 政 改 革

だきたい。職員の意識改革是非早急に立ち上げてい

て、十名の委員で発足する予ては、学識経験者を考えています。また、一名の方につい一名、行政一名を予定してい一名、 んでほしい。のか積極的に公開に取りどういう議論をされてい

地場産業の育成

ては、 ます。

定です

町長
活性化策は。
地場産業の育成につい

7

学童保育に

0

いて現在の

進

継・三重県議会中継も自宅で継・三重県議会中継も自宅では今後議会中 沢山います。本庁舎へいかなくても仕事で行けない方が見れます。昼間傍聴に行きた 活用して中継すれば各公共くても光ファイバー回線を 施設で見れるのではないか。 り組る し、入所希望者も定員の二十四回の準備委員会を開催**担当理事** 名を確保し四月から開設 捗状況は。

で、男性も旨意しい。男女共同参画といる だきたい。 ってい ていけるよう検討していた男性も指導員として関わ うこと

## \* 夏: りました。 備の件について質問が しんに、療養機能の ※この他に、 がの あ整

ページに掲載していま
※榎本議員の一般質問に ま ムに す 0

## .com/ipan.htm) (http://www.enomotokenji



## 光 徳 議員

・放課後の児童の居場所づ及について 7

## õ の拡大につい Ť

・少子化対策、 妊婦無料健

## 防 售災 正民意識の普及災 対 策 と

各地域においては、自主防災の立ち上げや、また、住民災の立ち上げや、また、住民が災意識の向上に努められたあっても、まだ住民の皆さんの心の中には自然災害のなめ。今一度住民と行政が一体か。今一度住民とでがないだろうなって、このことを考え直となって、このことを考え直となって、このことを考え直 災の立ち上げや、各地域において

があると思うが

現在のところ考えてい担当課長

ιV

ませ

の一つとして、避難所への通 の一つとして、老朽化と水 いうちの架情として、老朽化と水 といる井田神社前 の一つとして、選難所への通 の一つとして、避難所への通 ないか。

## 担当課長

主防災会長からも早期着手のと考えています。地元住民自と考えています。地元住民自と考えています。地震発生時の避 しく安全面等を考えて歩行たもので、現在は老朽化が激は昭和三十年前半に架けられ 事と共にやっていただくようりますので、井田川の改修工 陳情書もいただいているが、 県に要望していきます。 町単独では多額の費用がかか 井田茶屋地地区の宇気津

斜等が 方々 なされているのか これているのか。 どのように周知方法等を は周知しているか。まがありますが、集落の 間部には危険箇所、 落急の

難所、地震時の津波浸水予測に配布しています。内容は避防災マップを作成して全戸

載しています。 急傾斜地崩壊危険箇所等を掲区域、土砂・土石流危険区域

として、 危険度の高 今後、 計画的 の対策

は 継続と、鮒田、 はあるのか。 担当課長 県に対しては要望して 十九年度は中村、 上地地区を計は中村、神内の ま

## 画しています。

津波警報 0) 住民  $\sim$ 0) 周 知

## 担当理事

は。

波情報を提供できるように進動させ、町内全域に同時に津緊急情報衛星受信装置を稼 めて います。

自主防災組織の町内の現状

## 担当理事

治会等を通じて、行政からも織を立ち上げたい。今後、自織あり、町内全域で三十二組 積極的に推進して 現在、 自主防災組織は八 いきます。 組

## 放 居場所づく b

世童保育、そして井田、成川において公共施設を開放 して学童の居場所づくりを した。このような居場所を町 した。このような居場所を町 となった。 とのような居場所を町 との集会所や公民館を放課 か

ころです。指定管理者制度と 行事もあり、 させていただきます。 ろもあります。今後十分検討 いうかたちをとっているとこ については、地区のいろんなの部屋を占用する場所の確保 平日 の放課後から五時まで 大変苦慮すると

## 少子化、 料健診の 大

億円と倍増されましたが、当は十八年度予算の二倍の七百見直しでは、十九年度予算で配分されていたのが、今回の配分されていたのが、今回の国から地方交付税で市町村に 課題となっていて、今回上り、出産所帯の負担軽での受診回数は平均十四 通しは、妊婦や課題となってい 回数を何回にしていくのか。 費用助成百三十億円、無料健 援事業二百億円、 則二回分だけ国が負担。その が実施しており、現在では原からで、無料健診は各市町村 く <u>ー</u> 額な負担が出生数の低下を招通しは、妊婦や出産に伴う高 診費は地方財政措置費として 総額は十八年度で、子育て支 因になっているとの判断 妊婦健診の無料 妊産婦健診 見

担当課長

回程度受診するとい

われて

い。四

健康な妊婦で出産まで十

について、全額を国の負担で健康状態を診断する妊婦健診 厚生労働省は胎児や母親 全額を国の負担で

たが、当町の無料健診につきをいう見解の通知を出しましという見解の通知を出しましたが望ましいという見解の通知を出しましたがである。厚生労働省は若い夫婦世

がに 

町はこの先、

## 健診の拡対策妊婦

階的に増やしていく方向で検 隣市町との歩調も考慮しつ 機関とも十分協議を行い、近 機関とも十分協議を行い、近 措置するもので、 討してまい ります。

り上げ、地域子育て支援ネッ地域子育て支援拠点場所の借域における子育て力の強化、 により、 と思う。 腕で、 さんを始め、当局関係者の手ろを実行していだくのが町長 は地方公共団体が地域の今回の地方財政措置の すが、その前に出生をしても 児童虐待防止対策の推進、 に評価されること間違いなし 費用の助成に限った金額では に応じて少子化対策を拡充す らうことです。 あり、これらも重要なことで ることができるよう、 ありませんが、 住民に、ましてや若者 ク構築等まだまだ多く この財政措置の拡充 色々な事業がある。 のでしょうか。にどのように反映さ弁されましたが、本 でもこのとこ 妊産婦健診 実拡充 地

担が重いとの指摘もありまりといわれ、若い夫婦には負負担額は十一万円から十二万ます。その負担は大きく平均

## 課後の児童の

若者が精神的な負担を少しでも少なくした環境の中で安心めにも、国が指導している妊婦健診を、少なくとも五回の婦健診を、少なくとも五回の婦性診を、少なくとも五回のにください。 ますが、現実的には交付税が交付税措置の増額は聞いてい 今のところそう伸びてはいな が、まい ・防災の観点から・お田公民館広場についてのおり方についてののもののののののののではについてのではについてのではについてのではについてのでは、 いて経常収支比率の軽減について 北 ш 千 恵 つ つ いい

ŋ

たいと思っております

だけるように努力をしてま

子育て支援でお褒めを

## 井 田公民館広 場

い中で、どこまで補填される

について前向きに取り組 れるかを見極める中で回数等 て、どれほどの分が当町にさ かと思う。総務課とも協議し

いります

ってほしいという住民の声を増えているハセデ池の方に造難所にもなるように、子供が 設されたのですか。住民から強い要望があり、た目的はなんですか。また 時の避難所にもならないようされましたが、以前、津波の い広場、そんな広場を建設し達が遊ぶには遊具も砂場もな 伝えた経緯があります のだったら、有事の際には避 な所に公園はいらない 田公民館前に広場が建設 · 。 造る 子供

使ってもらえればありがた場や保育園児の園外保育等に田公民館で実施している遊び田公民館で実施している遊び田公民館で実施している遊び田公民館での場がは、無 11

て つ

を見るが、あまり子供達や老州製紙の広場で遊んでいる姿 問いがあります。 にいくらかけたのか、 ぶ姿を見かけない。たまに紀いる方は、あまり子供達が遊 人にも使われないような広場 この 広場を毎日見下ろして あまり子供達や老 とい

## 担当課長

約百十 一万六千円です。

考えています この広場の 議員 維 か 持管理をどう

## 担当課長

考えています 維持管理は当然町ですると

### 担当課 ます

か。

年間で

5

ら

必要と考えて

費はみていない。 抜きは出来るし、特別に管理 遊び場の係もいるので、草 ので、

**美**運営委員会

置けたのではないでしょう るのなら、そのお金で住民か ら要望のあった、二~三歳児 が遊べるような遊具を井田神 社公園や鵜殿なかよし広場を造 0) すか。また、 う住民の要望はどうなってま か。遊具を置いてほしいとい 計画は。 あの広場に遊具

## 担当課長

備えたいと考えて 備えたいと考えているし、あまりお金を掛け 、あまりお金を掛けない保育所や学校関係者に相 で談

## 議員

ます。費用対効果という事も一度ご覧いただければと思いは、本当に使われていません。 をお願いします。今のままでなど創意工夫して遊べるもの の使われ方を要望します。に喜んでもらえるようなお金 に造るものは、住民の皆さま 十分に考慮し、これから新た

## 経常収支比率の軽減

十二月議会で九十四%位にし%と県下でワーストーの中、経常収支比率が九十九・四議員

れているのでしたいと答弁されれ

の減額となっています。昨年に比べ、約一億四千万円となっています。本予算では となっています。本予算では三千二百万円、五・二%の増円で増えており、公債費も約ない。扶助費は約二百二十万 ますが、維持補修費はやって円で十・四%の減になってい持補修費などは、約百三十万 で七・九%減にしました。維ものがあり、約七千四百万円 たが、光熱水費など切れない 十%削減を目指すと言いまし みないと今後どうなるか分ら 円、八・一%の減、 事もあるが、 議員数が十 人件費で約一億十名減ったという 物件費は

れた九十四 なったと理 本予算では、 理解して良いのです四%に近づく予算にでは、町長が掲げら

議員 八年度の分も出ていないので の発言的支出を抑えて行こう ということです。 ということです。



たいと考えますが。るような事に使ってい いて、 併協の協議通り実施を決定し通学補助金については、合 要があると感じて ましたが、今後は検討する必 を聞かせる等、 新 担当課長 Ĺ 今 紀 宝音頭

いる。

台鑑賞をさせたり、生の音楽えばいじめをテーマにした舞けられるような使われ方、例 で本町の中学生皆が恩恵を受を機に見直しを図りそのお金ている点などを説明し、合併 算化 ですが、 が未だに約四百三十万円も予 減する策として評価したい や道路事情も随分と良くなっ ているが、経常収支比率を軽 入学祝い金の支給がなくなっ にだけ出していた補助金や 校になった小学校で、 本予算書では、合併して六 して 井田区の通学補助金 いる。 町の財政事情

> でっていただき心の栄養にな は図っていけると思うし、県は図っていけると思うし、男はっていけると思うし、国もの時であり、今作らなくてもの時であり、今作らなくてもいものは、見直すべきと思います。 いりです。これであっても、の全額補助であっても、の全額補助であっても、

## 助成金のあり 方

住民から強い要望があったのい紀宝音頭を作ってほしいと故いけないのか、また、新しある。今ある紀宝音頭では何 いは止めて欲しいという声がなるかも知れないのに無駄遣 また合併しなくてはいけなく ない間に財政破綻をきたし、 い紀宝音頭の のままでは十年もし 作成につ

### か。 町長

賄う。 したいし、 う形にかかわらず、 シンボルとしたい。 も早く一体となり 旧紀宝、 たいし、全額県の補助金で踊りとして紀宝町をPR 鵜殿の 住民 音頭とい 唄 新町 いが 踊る  $\mathcal{O}$ 

今の音 頭でも住民間の友好

の作

ます。ハリハリ涌りこカミで出している助成金、旧紀宝せず、鵜殿村の時からの関連せず、鵜殿村の時からの関連 いという声が町勺卜こっりに助成をし、保存して欲し、 足手、 平尾井踊 や計画を提出してもらい助成体を一堂に会し、年間の活動りと持ち、助成を希望する団 す。 してはどうか。や計画を提出してもら として助成する基準をしっ があるのは鵜殿だけです。 金の必要性の有無を問う事 合併してから、 2チ1 **风する基準をしっか** は鵜殿だけです。町 - ムある太鼓も助成 新たに助

り扱いが協議されている。今団体への補助金、交付金の取いるが、合併協において任意 後、 行政改革委員会等で補

相野谷、

かの 耐震はどうなっ 井田、 飯盛保育所

って建 を検討すべきと考えて 朽化しており、 は耐震診断はして 相野谷は昭和五 いる。 井田、 十六年以降

い。は慎重に取り組んで

は慎重に取り組んでいきた意見を聞く中で保育所建設に

うこきなが、地域や保議者の統合という形でこれまで進**田長** 

めてきたが、

## できるのです

か。

について、どうしていくか検中に地域の皆さんと両保育所 していきたい 討し、来年度からでも整備を が起こる確率が高くなって

事はとても大事な事だと思い地域の皆さんと検討される議員

いる

いただき、無駄遣いを慎み、先に考え、防災に力を入れてする前に「命」のことを真っ

かけて活性化センターを建設

たい。 金のあり 統一化を図っていなり方について審議をい き なら二戸建てれば良いですますし、財政的に許されるのと言えば限られてくると思い津波や山崩れの心配のない所ますが、建設場所に関して、

### 防災の 観点か 5

えますと一戸しか建てられなが、少子化の事や財政面を考

い状況と思いますが。

町長

## 担当課長

害が心配なので早急に建替え 議員 建物ですので耐震構造にな 地震による被 飯盛保育所 いないが老 いる。

八年度で建替えをす

っると聞

若い

お母さん方から以前

### 町長

ことより、また、約三億円も約四千三百万円もかけて造るある駐輪場をつぶし、新しく

だと思います。

鵜殿駅前に今

建設のマスタープランはいつ町長諸報告にあつた保育所 の地震で必ず潰れると言われているのに、もしもの事が起った場合、どう責任を取るのかという厳しい声も聞いていかという厳しい声も聞いているのに、もしもの事が起 の地震で必ず潰れると言われている建物は震度六強から七 ていた。三十五年以上経過し

、コパ・・ら雀率が高くなってい議員ご指摘のように大地震**囲長** 

## います。 を目指していただきたいと思 いような、いわゆる健全財政

に関わっていただきたい。小積もりで健全な町財政運営外欲しがりません、といった

させていただきます。昨1町の将来構想について、でですが、まず西田町長の2

質問

昨年の

町長の紀宝

町長選挙における公約に

行

ね、 て、取り組んでまいりたいとしっかりとご意見を踏まえ うふうに思って 議員ご指摘の その部分につ いように おります。 ても私 で Ł

安心安全、また地域振興のた 制度を最大限利用しながら、

めに取り組んでいきたい。

の事業が出来る、そういった少ない経費の中でより多く

「保育料の軽減」「産業振興」

若者住宅取得の支援」「紀

財政改革」「学童保育の実施」

町長

きしたい。 来構想についてご意見をお聞す。合併問題を含めた町の将ーマの一つになっている様で 隣町では合併問題が大きなテ勧めているわけです。また、 例法が施行されて や県も、平成の第二次合併を 成二十二年三月まで新合併特 次に平成十七年四月 います。 から平 玉

りに向けての、公約を、まず基本的に私は新しい町づく

教育に

る

問題に

ります。それと、できるだけ実現させて行こうと思ってお

早く一体感を醸成できる、そ

きたいと思っております。

った雰囲気づくりをして

につい 井田海岸の

て

ゃ

紀宝町の将来構想

んも、

それから、

私も

町民の皆さ

いて 記町

の 熊

将来構想に

矢

敏

男

議員

町長

ございましたらお願

11

いたし

して、補足するようなことが たいと思います。一年経ちま

折ですが、実現していただき

られています。厳しい財政の に強い町づくり」などがあげ 子寡婦の医療費補助」「災害 の充実」「六十五歳以上、母 大橋実現」「障害者授産施設 宝バイパス早期完成」「河口

況でございます。ご理解いたった部分については白紙の状でございまして、まだそういではないましている最中のに懸命に努力している最中のに だきたいと思います

## 教育に関する問題

を省き次世代に借金を残さな後は予算などにおいて、無駄いは当然ながら大変強い。今 いは当然ながら大変にならないように、 「夕張市の よう という思 な町 どで、教 **議員** 教育に関する諸問題が、国の教育再生会議な

しました。一年生議員で恐縮れ、本年、新議会がスタート昨年合併により新町が生ま

流についてですが、紀宝町とにつきまして、質問をさせてにつきまして、質問をさせてにつきまして、質問をさせて 方が便利な地域も多い。道州りも新宮市の高校へ進学した町内では、木本、紀南高校よ いたします。 が議論されている現在、両県制、規制緩和、教育特区など おいて大変関係が深い。また、新宮市は、歴史、文化などに この点について教育長お願 てもいいのではと思います。 の相互交流がもっと進められ 教育長

井田海岸近くの方々は

ですが、 という念があります。 ないかなと思っておるんです な課題が今後出てくるんでは して、発展していただきたい高校も、やはり地元の高校と 、地元の紀南高校も、木大変難しいご質問なんで 回答にならな 以上です

まず町長さんの現在の

いたします。

0

ように、

要望

### 現 田 状 海 と岸 対の

三重版のトッ語

いと思う いろん 木本 61 里御浜の再生が、国のプロジ街道」「渚百選」の美しい七す。「世界遺産熊野古道の浜大変心配されていると思いま 意取り組み、県も安全対策工までも、町当局、町議会も鋭いう活字が躍りました。これ討へ、自然の力を活かし」と までも、町当局、町議会も鋭討へ、自然の力を活かし」とむ七里御浜、県抜本解決の検 特に、 ます。 質問や意見をさせていただき に繋がらず、町民の皆さん、かし、なかなか抜本的な解決 認識をお願い 的に陳情活動を展開すべきだ 様、町が一丸となって、 事を続けてくれています。 る会」などで得た知識を基に、 と思います。「井田海岸を守 エクトとして取り組まれる 議員ご指摘

積極

## 策

## rップに、「浸食進7十八日の読売新聞

「世界遺産熊野古道浜街道や渚道四十二号線の通行の問題、 くの方々の安全対策問題、まず大変心配な点は、海岸 問題、国 海岸近

み状況と今後の計画についてます。そこで、現在の取り組ます。そこで、現在の取り組ますと言われていら井田海岸への漂砂の供給が突堤建設などにより熊野川か 食の原因は、百選」として 説明をお願い 設、上流での砂利採取、鵜殿港・ 漁業問題など。またとしての景観や環境 、熊野川のダム建問題など。また浸での景観や環境の いたします。

## 担当課長

護工、捨石とか、被覆ブロッ ます。また、平成十六年度か ます。また、平成十六年度か うなことに着手をしていまクで、間詰めをするというよ 体で十四基、 完成しております 井田海岸の人口 全八箇所のうち五箇所がなことに着手をしていま そのうち十五年の人口リーフは全

ではないかと期待しています。れたら、昔の浜に近づけるの国家的プロジェクトで施工さ 私は素人なりに、この工法を 岸へ、継続的に大量に供給す砂利運搬)で河口から井田海 を、サンドバイパス(人為的熊野川河口テラスの堆積砂利 る工法が提案されています。 「提言書」 の対策の から井田海へス(人為的 つに、

> 最後に町長さんの決意をお聞お願いして欲しいと思います。是非、国の事業になるように、 きしたいと思い 、ます。

ないと思います。 取り組んでいかなければなら ましてありがとうござい 大変い 一生懸命それらに向けて いご提案を ただき ま

多 か ろありがとうございました。 年生議員で大変未熟な点も 是非よろしくお願いします ったと思いますが、 いろ



2挙人名簿は 阪 なぜ発行で

公町図き選 公金と政権分離について図書館の休館日について 書館の休館日につ

## 選 名

「公職選挙法の る法律」により改正されまし 一部を改正

定」が削除されましたのでコ 根拠となっていた、旧法第二 九条第二項の「便宜供与規 名簿抄本のコピー交付 はできなくなりました。 0

ピー

非とも国や県へ町長に働きか 挙が終わったら名簿は返すと けてもらいたいのですが 名簿の発行ができるように、 か、その他の方法を用いてでも 大変不便であります。 してもやむを得ないことです 国からの通達であれば町 閲覧しかできないとなると

たいと思います 機会があれば提言をして

是非、 お願いします。

連

開館しておりました。 日五日六日七日とあり、三昨年の五月の連休は三日 四日五日は祝日で休館をし 六日七日は土日です

### 隔 日

はとれ な 休館日とか 11 のです 、った方法

例えば選

おります。 てていけるよう るような体制づく いきたく思っ

小畑中高齢者就業改善施設、年クラブ、永田青年クラブ、

檜杖多目的集会施設、

井内青

井田小学校体育館以上五カ所

の受診者数は何名ですか。

担当課長

北檜杖が二十

## 教育長

績を上げており 紀宝町立鵜殿図書館 指導の下でかなり

日四 ま

お伺いします。

健康診断につ

十七年度の場別を

゚ます。

## 义 書館 の休館

だったのですか。中の休館日はどのような日程

サービスを考えております。域までその本を届けるという定していただいたら、ある地 ターネットで貸し出す本を指 インターネットで蔵書検索が 来年度からはイン の利用 現在、

畑が十四人、永田

井田

の地下が三

永田が二十

- 九人、小 井内が三

七人です。

## 日

伺いします。図書館の休 9。昨年五月のはの休館日につい! 7 休お

൱

健

康

診

おります。県立図書館り、もります。県立図書館の、多くの図は月曜日か火曜日を定休日には月曜日か火曜日を定休日には月曜日が火曜日を定休日には月曜日が火曜日を定休日に 何度か議会の中で読書の大切であましたが、今後ともよろしくお願いが、今後ともよろしくお願いるについて述べてきました な大きな図書館では祝日も 鵜殿図書館

りました。従って数字はありン車による胸部検診のみになとで、この五カ所はレントゲ

作成時見直しを図るというこ

ますか

担当課長

十八年度は、

八年度予算

カ所の受診者数は何名になりそれでは十八年度のこの五

## ません。 のました。

を除く四カ所では精密検査がにおいて循環器、胸部、地下十七年度まではこの五カ所

現現開

## 在の職員の態勢 態勢か

ない部分について、行政がしただいて、町民の皆様方に協力してい町民の皆様にでき るだけ要望に答えてまいりたいかなければならない。でき っかり受け止めて取り組んで

## いと思います。

検討していくよう指導していが理事や委託する先生と十分は、今後、健康づくり推進課

って

います。

つまり社叢林と

併せて守る会で保護活動を行

の森と共に天然記念物として

します

ご指摘の点につきまして

きたいと思います

公金と政教分離

しております。

するということで補助金を出 天然記念物の関係を保護活動 は大変困っていると思いまの方々が多く、十八年度以降ね。これらの地区には高齢者

から成り立ち、またオガタマで、約五十科、七十種の植物が自生する珍しい暖帯林の宮の森は、多種多様の草

ように再考をお願い

します

ハ蝶が多数発生しており、こノキを食草とするミカドアゲ

な文化財の保存を是非お願いまでも受け継いでいけるよう町の発展のためにも、いつ

町の

今までどおり受診できる

町長

実施さ

れておったわ

ルの宮のお

ます。

約二十ア

から支払ったコピー代が三万から支払ったコピー代が三万を進めるにあたりまして、私を進めるにあたりまして、私を進めるにあたりまして、私のできるホームページがありました。その「みんなのひろば」と言う情報交んなのひろば」と言う情報交のできるホームページがありました。その「みんなのひろば」と言う情報交流のできるホームページがありました。その「みんなのりました。その「みんなのひろば」と言うによった。 稿しても、 ということで、議員になって公開条例で申請してください 提出をお願いしますと、情報様に報告するために、資料の 様に報告するために、資料のなられました。私は住民の皆 は住民である」とお答えに町長は以前にも「主人公 議員 り、表示されない投稿も、表示するまでに時間が 行政でチェック

ょうか。どのような状態をいうのでしますが、「協働」というのは ら生まれるといってよい。従働は、この顔の見える関係か民への単なる負担転嫁になっ民への単なる負担転嫁になっ する。改善すべき課題、問題や高齢者も含めて皆で点検をいるか。現地を歩き、子どもは「まず、現状がどうなって の協働と偽の協働があるのでで、最近協働という言葉が氾す。最近協働という言葉が氾りる。「協働には本物の協働がある」と言っていま ました。このようなことをすくない」と若者が言っておりをする行政のまちには住みた は「まず、現状がどうだ」と言っています。四力の社会を作ることが 扶助社会の担い手に協働事務を担い、な 卒業して、 た行政、協働の町づくりをし って、身動きができなくなっ注意が必要だ。財政困難に陥 「協働には、本物の協働と偽の名誉教授の保母武彦氏は 持てない町にしてはいけないい。基本的なところで希望の 来型の行政による請負自治を と思っております。 るような町では希望が持てな ました。「そのよう で、行政が地域社会の は会を作ることが大切 は会を作ることが大切 は会を作ることが大切 は会を作ることが大切 は会を作ることが大切 は会を作ることが大切 島根大学 な行

野

津

つ

旧紀宝町の文化財は

織若しくは団体の使用、便他の公の財産は、宗教上の 条は「公金その 用、便益 公 会 経 会 定を 調査検討 現在五名の文化財保護員 して いく方針です 中であり、今後、

指が

しています。さて十八年度にに供してはならない」と規定これを支出し、又はその利用 財の旨言とう重、 和修がしてもらえず過去に困補修がしてもらえず過去に困 財の指定をお願いた紀宝町のものについ 文化財の指定がな します。

若しくは博愛の事業に対し、

の支配に属しない慈善、若しくは維持のため、ア

教育

おいても同僚議員が質しまし

して たが、

成金は本条違反ではないいる、社叢林を守る会へ、本年度においても計上

のの成金は本見のの です

年に鵜殿村指定文化財の烏止野神社社叢林は

今日まで、先人たちが築いてこられた歴史、伝統、文化はきちっと守り育てていかねはなりません。そのことが新ばなりません。そのことが新にもなるのではないでしょう

## 大 綱

眀

協働」という言葉を使われいと思います。町長は度々「議会活動をさせていただきた 「住民こそ主人公」の立場でただくことになりました。再度議員として働かせてい

について、 どのようになるかを話し合するか、具体的な取り組みが う目標を実現するために何を 、こうありたいとい、整理する。各項目

て欲 P F I ではないでしょうか。次に、協働は、成り立っていないの 提案しても聞き入れられず、
町では事業ありきで、議員が ます。 と区におろして、 策特別委員会におきまして について、災害・環境保全対 どんどん事業が進められま 町では事業ありきで、 います。 本当の協働である」と言って になってやっていくことが で届ける。 アンケー っしゃっているように、 のようなことを、住民と一緒 れど、 本当 誰が何を担当するか、そ しいと言う意見が出ていにおろして、区で説明し 方式による浄化槽整備 町長が大綱説明でお 町民の皆様はきちん の意味での紀宝町の トを広報に折り込ん と言うお話でした 紀宝

たいというものであります。しては、事前の調査を実施し 今回のア トにつきま

号の広報でその説明もして それに先立ちまして、 ここ三月

> その点についてどのようにおその内容につきましても大半ただいております。しかし、 考えです

> > 質問があ

た。

## 担当課長

り せていただくということでああくまでアンケート調査さ ます。

市

ル

向上に

にきちんと説明せずに、正確ただきたいと思います。住民親切に、住民の中に入っていまう。やはり、実施するなら なアンケートの結果が出るのにきちんと説明せずに、正確 でしょうか。 されて、それが実施されてし でしょうか。 いてどのように考えら 民の皆様の声 いつもそうで 。常に行政から出うに考えられるの声が、どこに届 す 議員や

て左右する云々と言う話ではうアンケートで、実施に向けきをさせていただきたいとい しては、 排水対策に対する思いをお聞 皆様の合併浄化槽を含めて、 ありません。 今回の 現状の中で、 アンケ 町民の 0 きま

※この他に、 高齢者年金の件につ 画の件、高齢者対策の件、この他に、新町の財政計 政計

> で、ご協力の程お願い申し上りたいと考えておりますの体となり、さらに広げてまい げます。 上げ、 の取り組みに心から感謝申ししていただいており、これら 各種関係団体の皆様に、様々 です。また、美化運動の現状指導等を行なっているところ 必要に応じた各現場における設置や、広報等による啓発、 防、注意喚起のための看板不法投棄や犬の糞害などの な環境美化活動を活発に実施 についてですが、 行政と町民の皆様が一 全自治会、 の予

Ŧ

ラ

内でも不法投棄やポイ捨ての件が多発しています。紀宝町といったモラルが問われる事 といった のず 質問させていただきます。ま いう一番基本的なことです事実がある中、モラル向上 現状はどうなってますか。ポイ捨て防止及び美化運動 三重県内で金属窃盗 モラル向上と が

います。この条例に基づき、ゴミポイ捨て防止条例がござ 現在、 紀宝町には、

動の

・ 新しい歌・踊! でいて いて のいて いで のいそラ!

踊り

Ò

### ル 向

## 担当課長

紀宝町

## 上

議員

### うに運動がなされていることいただき、紀宝町でもそのよびポイ捨て条例等のご説明を 住民の方々に周知されてはど広報への掲載などを考えて、 を確認しましたが、 の条例を垂れ幕や看板設置、 今、 -捨て条例等のご説明を紀宝町での美化運動及 さらにこ

く方法を検討してまいりたいめ、広く住民に周知をしていまだ行っておりません。従いまだ行っておりません。従い うかと思います 周知、啓発の取り組新紀宝町となって 担当課長 てから

と考えております。

して、挨拶運動の現状はいかだきたいと思います。続きまといわれるようになっていたで、本当に紀宝町は綺麗な町で、本当に紀宝町は綺麗な町

### がです 担当理事

挨拶の練習をしているのが今 において、 の現状でございます。 上研修終了後、 去年七月、 毎朝朝礼のとき、 全職員が接遇向 開庁前に各課

## 議員 学校関連ではどうです

か

教育長

ており、 挨拶するようにし、 も実践しております 挨拶は非常に大事だと思っ 私も努めてきちっと 生徒たち

ます。次に職員の研修の現状る町になったらいいなと思い はいかがで 町のどこでも しょうか 挨拶が聞こえ

## 担当理事

は、

ました。 施する計画でございます。管理職を対象とした研修を実 員に接遇向上研修を受講さ 平成十 平成十 八年度は二回職員全 九年度には、 せ

## ヒヤリ、 八 、ツト運動

研修の計画はありませ新紀宝町になって、

ませ

せんか。 体験的

持ちを常に持っていただきた向上に向けて努力していく気

思いやりを持って、

サ

, ービス に め に

職員は町民皆様方の町長

くシステム作りはどうなって したり、住民からの情報が届した箇所を未然にパトロール 思いです。そこで紀宝町にお 全等の強い紀宝町なって欲し町であると同時に、災害・安 いるのかお訊ねします。 本当に思い て、 で という願いは住民皆さんの あると同時に、 ハットしたり、 やり 0 災害・安 ある紀宝 ヒヤリ

対して、新採研修を行ってま

りたいと思っております

いと思っており、新採用者に

## 担当理事

大事だと聞かせていただきあ

がとうございます。

本当に思

いやり

の気持ちが

急性に応じ、 急性に応じ、危険箇所の対処ら要望があって、それぞれ緊 をしている現状であります。 危険箇所の情報は、 皆様か

## の間隔でされていますか。 の間隔でされていますが、どれくらい 町内をパトロールされてい 担当課長

心掛けております。たら、すぐ対処して 決めてはして から連絡情報を すぐ対処して ませんが いくよう

おり強

町であることを願

ります

紀宝町

|流域対策特別委員会

ますがどうでしょうか。故防止ができるのではと思いいて計画されると、未然の事パトロールもマップに基づ い事づ

注意するように心掛けている成しております。自主防災組織しております。自主防災組織災マップを作成し各戸に配布災マップを作成し各戸に配布 災マップを作成し各戸に配布旧町村におきましては、防 と聞いております。

前年と比較してどうです 道路等 の修繕費の予算は、 か。

## 担当理事 前年と比べて、

低くなっております。

対応を考えていただけますか。 算を減らすばかりではなく 安全な紀宝町にするために、

## 町長

緊急を要するところから取り 組んでまいりたいと思います。 予算等、 … うることを願って叫が本当に安全で災害 大変恐縮です が

新

L

い

歌・

踊

Ŋ

るが、旧紀宝町、旧鵜殿村にしい歌・踊りを制作するとあ町長の大綱説明の中に、新議員

お伺いしたい。中で、今作る必要性の理由を現在活動している団体がある

### 町長

だきたいと思います。 りますので、是非ご理解いたらの使命であろうと思ってお 7 発展し、歴史、伝統文化を尊民の融和を図り地域が等しく 重し守り育てて、 いくということが、これか 日も早く新町として、 自然を守っ

今年はかな

明をお願 れ れは一般財源の方ではなく予配してくれていますので、こ か、 算措置の補助金はどうなの 住民は町の財政のことを心 今、 制作の理由の補足説 いします。

## 県の合併補助金を利 担当課長

り り組んでいけたらと思ってと思われますので、今から ふるさと三重づくりのイベン六年に予定されている、心の トで披露する機会があろう ます。平成二十一年から二十ていただきたいと思っており ます お取か

に使われることを期待しておして、新しい歌・踊りが有効本当に融合の一つの手段と

お効

ŋ 全 ます。



## 持続可能な町づくり

用させ

が経過して町づくり計画の長が経過して町づくり計画の長がと思いますが、合併後一年がと思いますが、合併後一年のおいますが、合併後一年のおいますが、 は自立か、 優遇措置が終 合併かの選択を見 わる十年後に

す。合併特例法による財政支くことが必要と考えておりま的な行財政運営を実現してい施と、長期展望に立った効率 施策について 行財政運営を実現してい、長期展望に立った効率策については計画的な実

の強い行財政運営に取り組んた行財政改革を推進し、足腰であるため、この間に徹底し援については、十年間の措置 で いきたいと考えておりま強い行財政運営に取り組ん行財政改革を推進し、足腰

ように進めていくお考えです体の町づくりについて、情報体の町づくりについて、情報域行政の展開」の三項目が挙 として か。 り」「 行財政改革の断行 」「広 新町、 町づくりの基本方針 「住民主体の

きたいと思っております。 が主体となって、町づくりに が主体となって、町づくりに が主体となって、町づくりに がはないとだき、全町 しい町の計画にしていな様の意向を十分反映した 皆様方に、素案につ 等の実施や、 各地区において、町民懇談会 ればならないと思ってます。 新町の総合計画は、 一分反映した、新行計画は、町民皆 各審議会委員の いて議論 かなけ

を強く要望い 住民主体の町づくり たします。 の推進

> 変な窮地に立たされているとの果たす役割は、大きかったの果たす役割は、大きかったの紀州製紙が、過去にない大きかった す。 て、 います。何とか黒字になっころは、皆さんご承知かと思 おくことも必要かと思うので も考えて、長期展望を考えて とですが、 業員一同、頑張っておりま ただあってはならないこ 元気な企業になるよう従 最悪の状態のこと

### すが。 町長

できるよう、できる限りの にさるよう、できる限りの にとは支援してまいりたいと 思っています。今の状況をし を見守っていき、そういった を見守っていき、そういった を見守っていき、そういった を見守っていき、そういった 関わる大変大きな問題と思っ 町だけでなく紀南地域全体に 続はこの地元にとって、 大きな企業であり、 町としても、 地元の一 って、紀宝会社の存

まだまだ旧鵜殿の裕福だっ

すが、町長いかがでしょうている気がしてならないのでた頃の考え方や、思いが残っ か

運営がやりやすい状況にあっ得割もたくさんいただき財政れていたころは、法人税の所確かに会社も頑張っておら れていたころは、注 離かに会社も頑張 と思っております。 くりを進めていく必要がある いように最小限の範囲で町づ いては、将来に負担を残さな たことも事実です。 は 法人税の 法人税の 財政につ

さんで困っていることや、このか。それより他に住民の建設は、今本当に直ぐ必要 り組んで、 第 が大切だと思います。飯盛・害対策を先にやっていくこと 出ております。 井田保育所の耐震強度問題も しての災害対策を、 ての災害対策を、早急に取っての災害対策を、早急に取っている。 設は、今本当に直ぐ必要な鵜殿駅前の整備や駐輪場の か。それより他に住民の皆 が、 か、いかがですか。でいく必要があると思 住民の安全を 災

んでいかなければならないとあについては、早急に取り組めると思います。保育をるか、やらないかは考え方をるか、やらないかは考え方のでいて、先に

強く思っており

### 町長

## 地

## 平成二十一.

か を住民の方にされています十分納得していただける説明

分があり、 います。

### 支 **議**所 **員**

思っていないのですが。 説明がされていると、私自身 地域で十分納得していただく

### 域 の活 性 化

は、今、まだ細か、

方法に

0

い方法と、そのことについてすが、サービスを低下させな廃止する予定となっておりま平成二十一年三月で支所を

## 支所に代わる考え方

ができるか等、今後十分検討ができるか等、今後十分検討スができるか、出前サービスを対して、どういうサービ した行政サービスという部す。その中では市町村と連携り協議会が発足しておりま つとして、 ています。していく必要があると思 ができます。町としても、高の交付業務も委託すること 齢者の方や支所に来れな 、紀宝町郵政町づく代わる考え方の一 窓口業務で証明書 支所に来れない。町としても、高

# があると思っております。だける体制を取っていく必要だける体制を取っていく必要は、今から協議しながら提案

## かっていかれるのかお訊ねについて、行政としてどう関野古道や熊野川部会の活動強く要望いたします。次に熊 します。 いように、 上広がらないように改めていように、辺地格差がこれ以サービスの低下をさせな

ポートしていきたいと考えてて、町の観光の一つとしてサ業所と同様にPRなどを行っ います。 ポート! なり、 となって進めてまいりた渡り地域住民・県・町が ンいたしました。他の民間事 た。三月十七日民間事業体と つとして熊野川部会が発足しれ、東紀州地域の六部会の一 熊野 なって進めてまいりましり地域住民・県・町が一体、平成十六年から三年間に 熊野川体感塾がオープ 川が 川地域の六部会の世界遺産に登録さ

成していただくことを要望るまで、ソフト面以外でも助体感塾の運営が軌道に乗 します。 体感塾の また、 各地区で熱心

### ますか。 追われて ます 1 た。 課長どう

ていた現状でございます。て、ケアプラン作成に追わ 十八年度の反省材料 ح れ

連合からもらうのが筋だと思連合からもらうのが筋だと思連合からもらうのが筋だと思連合からもらうのが筋だと思連合からもらうのが筋だと思連合からもらうのが筋だと思 うがどう 回で一割、継続で二割ピンは円、包括支援センターは、初 が六千五百円、継続が四 ケアプラン作成料は、 初

工事及びトンネル工事の進捗と阪松原~桐原間の道路改良県道紀宝川瀬線の拡幅計画

状況をお願いします。

えてまい

りたいと思い

います。考し

・十九年度予算につ・医師確保について・介護保険について

て

つい

7

改革委員会等を踏まえて、

補助体制を整理し、

行財

畑

### 介 護 保 険

引き m

ができずにケアプラン作成に支援センターは、本来の仕事大幅な増額であります。包括 七十五万七千円予算化され、とケアプラン作成委託料、百円、臨時賃金二百三万四千円括支援センター人件費二千万 てきました。十九年度は、包人では絶対足りないと主張し 近く計上されていました。三分の職員賃金が一千五百万円 が作られました。予算は三人改正され、包括支援センター 八年度に介護保険制度が

ネル

、れるよう四个ルを坑口さ

要望を上しまで早く

上げて

ころから早く、とにかくト

良工事については、

できると

引き続き要望をしていきま 点推進道路となっています。

阪松原~桐原間の道路改

は、三重県道路整備事業の重尾井間の道路改良について

続き工事予定です。井内~平 の内六百四十mを完成、

実施し、計画延長七百二十m事業関連の県道改良事業を

大里地区において、

輪中

きます

·度強く要望いたします安全面からも、早期完

早期完成を

担当課長 崽

せて、不満が出ないよう検討助成する基準をはっきりゃに活動されている団体にも、

z

いる団体にも、

してい

いただきたいと思いまう検討

## 担当課長 ケアプラン作成料は、

初

域支援事業費(包括支援セン連合で統一されています。地 千二百円払っています。が五千八百五十円、継続 います。広域 継続が三

> 人件費になっていくというこために、社協の方からケアマために、社協の方からケアマーの表でいただいたがありたがらからからからない。 とです。

。 は い。に

### 議員

せてください。 強く主張し、町 紀南介護保険広域連合議会で 議員も副管理者の町長も、 町負担を軽減さ

奨学金制度を

地元出身の医

担当課長

## 医

保

ります。

+

九

年

度

予

まちづく

内

んが、

年間三百万円持って

ると思っています。私は病気になれば、医師のお世話にならなければ治せません。その医師が紀南病院から減っています。全国の自治体で、国の商人と確保の運動が広がいます。でいます。可長、国のでいます。 を始め、 答弁をお願い この要請活動をどのように行 紀宝町は、生活習慣病の予防のは言うまでもありません。 は、県下でも先進を走ってい できる健康づくりは、 っていこうとしてい 保健や福祉、 ・ 健康づくりについて 生活習慣病の予防 検診等行政で るの 大切な

建設関係、用地型三百万円、活性が

二億九百元

八百

万円です。

担当課長 活性化センター

ましたか。

### に申し入れを行っていきたいて大変ご心配をいただいていて大変ご心配をいただいて地域医療の医師確保等につ 九千万円認められた、内訳七年に申請し、十八年に三億鵜殿村の十六年に検討し、十 医師とは限定しておりませ 九百万円、合計三億九千百万円、活性化センター建設で関係、用地測量費等で九万円、たンター建設でカーのがある。 下六年に検討し、十くり交付金事業は旧 学生の養成と の検討委員 算



八年度三回

討委員会で検討されたのですが計上されています。いつ検 が計上されています。いつ検駐 車場及び駐輪場整備事業 か 今議会にまちづく 、り交付金

担当課長 検討委員会で は、 検討され

駐輪場) 建物二億九百万円 り交付金事業(駐車場、 四千七百九十 からまち

> に検討してもらうんですか。館を建てることを検討委員会 千円を引 に検討してもらう いた残りで、 産業会

## 担当課長

\$ 形で考えておりました。 という形と、 今までの、 一応、 と、建物開発という、そういう駅前開発 更に何です けど

活性化センターから、駐輪場借金で済むと答弁されました。 化センターに動いの私の質問に、三億円で活性の私の質問に、三億円で活性 債を使えば、六千万円ほどのの六割の九十五%は合併特例 にいつ方針転換されたのか。 はまちづくり交付金で、 化センターを建てたい。 残 四り割

## 町長

ただいて 中で、 ね、 ということで、 な、 っております。 合併協議会の中の 事業としてやっていこう 新町における主要事業の1併協議会の中の基本的 この部分を含めてです いるというふうに思 私はお認め

いますか。 の中に、これどこに入って 合併のときの協議事項等計 駐輪場は。

すけれども、その地域、夕駐輪場という形ではない**町長** 名目

議会のときは。 は地域活性化になっとんたん

まえた中で一

つの新

い町

## はい、産業担当課長

産業振興拠点施設

中に

化になるんですれども、駐輪場のじつま合われ す 先ではないかと思います。 道路や避難場所を造る方が 駅周辺の災害対策である避難 思いますけども、まずは鵜殿 0 性化事業をやるなら、皆さん  $\mathcal{O}$ を守ることを提案しておきま 中で色々な意見もあろうと まちづくり交付金事業、活 駐輪場を造って活性 か。 0 私は、 もええ

公有財産の取

得に

つい

葉にイベントの話がありま今いみじくも町長自身の

の話がありまし

融和を図れていくんではな ただける、そういった部分も

かと思っています。

させていただきたいと思ってさせていただいて、ご提案をり交付金の中で色々と計画を り り を踏まえて、取り組んでまい 畑議員ご指摘いただいたこと ´ます ご提案ありがとうござい たいというふうに思ってお ※この他に、 私も基本的には、今、 <sup>^</sup>。また、このまちづく 尾

11 7 質

### 旧町村の融和は図られた・合併後一年を振り返って 旧町村の融和は図られ 新 か 診療所に しては 立 元 吉

って一生懸命に協力をしてい一つになってその目的に向かいりました。両町村の皆様がろんなイベント等も行ってま

### 旧 町 村 മ 融 和

反応するところです

非常に

不特定多数の方が敏感に

### 合併後一 議

年を経過しま

う

失礼かと思いますが、私が執失礼かと思いますが、私が執いく。それぐらいの配慮が大いく。それぐらいの配慮が大いく。それぐらいの配慮が大いく。それぐらいの配慮が大いく。それぐらいの配慮が大いく。それがと思いますが、私が執

通上地域性が片寄ったのでは

ないでしょうか。

担当課長そ

の後総括されましたか

諸報告の件、 うかあえてお訊ねいたしま有効な融和が図られたのかどいがあるかもしれませんが、 す。うか いがあるかもしれませんが、民と町長の感じるところに違 な発言も出ておりました。住 と既に地域間格差というよう 覚を持ってくださいとお願い をしておきました。昨日今日 ことで可能な限りバランス感 昨年三月合併当初とい

獣害対策の件につ

11

をしていません。 実行委員会ではまだ話し合

それぞ

れ

の歴史文化等を踏

新診療所に支所機能

### 財 産 取 得

公

有

敷を削っても八千円とか一万町のとき、時価坪十万円の屋てお訊ねいたします。旧紀宝 か、まずお伺いいたします。な基準でなさっておられるの 案をさせていただいたことも 安価ということで、 円ということがありました。 ありました。今現在どのよう 何とかなりませんかと言う提 に道路用地の 取得に もう少し 0

る、

町長が替わったから無く

合併したから支所が無くな

思いますが、

今回の選挙で、

なかったということだと

十分な説明がなされて

7

で支所廃止が 議員

廃止が出されていt 4町で町長方針と-

## 担当課長

あれもこれもでもいいと思われましたが、サービスを低われましたが、サービスを低たさせないという言場を使ったまとないという言場を使いとき選択という言場を使えておられるようですが、そ

う住民の思いです。町長も考

を廃止しないでほしいといおられました。ともあれ支所

なると思っている方が結構

るよう特別の場合を除き町が中少しでも多くの事業ができ 依頼して単価を決定していま面等を考えて不動産鑑定士に を参考に、推進委員の方また算出している一定の地区単価 す ございますが、 助事業については地区単価も 広域幹線道路などの事業で補 がら単価を決定しています。 地区の協力者の意見も聞きな 広域的な利用 厳しい

まえながら支所機能のサーたと思います。このことを大変いいご提案をいただ

所機能のサービ このことを踏 に

道をも 道路は町もあれば、県も国もでも一坪は一坪で同じです。地主にとってはどんな事業議員

をさせていただきたい。ス低下にならないような検討

は安いんですかと言うことでにしてきたところは、何で町あります。今までしばしば耳 すい。思 した。 買収単価を教えてください。ります。相野口永田線の用地 としては、 しても納得しがたいことがあ 思いをしてきたと思いま ところがここに来てどう 財政力の乏しいところ 担当者も非常に辛

でしょうが、どんな努力がなか分からんと言われればそう

交渉ごとの

## 当り一万二千円、 高岡から大里の間、

畑田がん

んぼ

担当課長

一億一千万円近くで

す。

らです

か。

橋から相川橋の間で総額いければ理解できません。明

く和

された結果なのかが分からな

担当課長

が

雑種地一万四千

議員

明和橋から相野

口を考える

しています。参考までに県のうに県が鵜殿熊野線の改良をこの町道と一本の道路のよ です。万一千円、 議員

ですね。連日「金がない」と億円以上の用地費が浮く計算し県の単価でお願いすれば一と倍以上になるでしょう。も

## 買収単価を教えてくださ 担当課長

味からも的を射ているのでからも行財政改革という意たせるということは、利便性

うに診療所に支所機能をも

私が通告していましたよ

はないでしょうか。

お年寄り、

ところからお出でになり、相野谷だけでなく広範囲年寄り、身体の不自由なないでしょうか。診療所は

なところからお出でにな

す 宅 -六百円、 地が二万円と聞いて 田んぼが四千五百円 雑種地が八千円、 から五 61 ま

・たる。い、 います かになったのです 二倍強 町はそんなに財政力が豊、んかと言われてきまし 従来です 0 価格を町 と何で町 は

道路 用地としては精一

杯

ましれる

す。番いいんだろうと思っていま額でお願いをしていくのが一

## 矢 熊

地域活性化について がって がてて で しついて

## に基本的に

町長

は同じ路線につ 議員指摘のよう いては同じよ

同一の鑑定士が鑑定したとしたら二倍強という結果はないと思います。二人の町長が決裁の判を押しているわけでってあなたの言葉で説明してください。

### 行 財 政 改 革

これに対してお考えの程を。言う言葉が出ています。町長ですね。連日「金がない」と

い。 政改革の現況と進捗を伺いた 町長選挙の公約であった行財 年を過ぎた今、 た財

### 町長

すが、渚≒ " く、努力をして

## 合併から

いたところですが、諸事情に設置を図るべく、努力をしています。行財政改革委員会のいます。行財政改革委員会の

0

ては精査を

していきた

度の各課の時間外手当についれらを見越した上で、十八年よる空洞化が現れてくる、そるが、将来を見越せば年齢に れるが、 は減れば財政改革の形にはな て聞きたい で一生懸命やってきたとい ってほしい。職員数について 町民の方に見える形でや 、町長の任期は四年で懸命やってきたといわ余りを過ぎた中、今ま

万七千五百八十五 間外手当は、三千 二月二十日まで 出円となって 一四百八十四

つって、でまいりたい。時間小らうでまいりたい。時間小らうでまいりたい。時間小らな管の面からも、職員の適正な管の面からも、職員の適正な管の面がらも、職員の適正な管の面がられば、 議員 、各課の人員配置、 数字だが、各課の人員配置、 と間感覚では考えられない 林業については、森林取り組みをしてまいり 策として、 道、 共生林などの整備を行って 揮させる森林環境の保全や、 どの関係機関と連携し、 るヒラメ、 きます。 レクリェーション機能を持つ 紀南漁業組合が行って 作業道の整備、環境林対 農村の自然や景観を守る 自治会等が幅広く参 漁業振興につい サザエの放流事業 公益性を高度に発 森林組合な てい

労働安全衛生上<sup>5</sup>

ます

九年 0) 間 外 0 予

しています。 四千六十三万七千円を計り 担当理事

## 次 産

る基本的な考え方について聞一次産業の農林漁業に対す

大里地区では農家と地域住いて、圃場整備事業、高岡・しており、また、同地区にお テムの 区の経営構造対策事業を実施し、水田に対しては、浅里地 いては、 を活 ばと思っています。事業に域の振興を図っていかなけ 南紀において生産者判別シス 全体的な中でそれぞれ 本町の 水田に対しては、浅里いの導入に対する補助 柑橘では、 基幹的産業であり、 生産性の向 事業につ J A 三重 上や地 を

に引き続き補助を行います。

で行って ては、 あるが 本町では受益者負担に違いが によれば熊野市、 域整備事業だと思うが、 浅里地区の圃場整備につ 熊野市、 いる県営の中 宗営の中山間地 南牟婁郡地域 御浜町と、

## 担当課長

ては二十五%となっていま町では十五%、事務費につい町では十五%、浅里地区では熊野市では十二、五%、御浜熊野市紀和町では五%、旧 す

考えるが、農業については高と、市、町が負担するものと地元負担は、受益者負担 地元色 担は、

か。
おいるの負担ができないがにも町の負担ができないがにも町の負担ができなたがはと心配さ

仕組みを作ってはどうか。きるような提案していただく

い。
れるように取り組んでいきた
城産業興しや地域の振興を図

まいりた めてできる限り 農業者、 国 議員 11 後継者、 

きたい きやす も助成をし、 すい環境を作っていただ成をし、田畑を守ってい、県の制度を取り入れ町

## 活 性 化

定について

·実施計画策

門

% 資料 施の若者定住 ではないか。 域 活 性化を

・本庁舎増築について・公民館使用方法について 職員研修につ

す

るに

は

て

と思う。発想の転換をして、ながらこの地域では若い方たちの就労の場が少ない。一人ちの就労の場が少ない。一人ちの就労の場が少ない。一人 るが、評価をしたい。しかしり入れられなかった不満が残は、中古住宅取得の減免が取 広く多く 固定資産税の減免につ が、人口が増える施策が必要色々な施策があろうかと思う 方に紀宝町のこと 十九年度から実 の施策として、 11 7

## 町 実行施財 心計画策定 放政革

ます。れているのか。質問をいたしについて、どのように進めらに力財政改革検討委員会設置

# なければならないと思いま将来を見定め運営をしていかんでまいりたい。これからのいては、早急に設置し取り組いては、早急に設置し取り組

れるのか。お考えの程をお示策定をどのように考えておらでに立ち上げて、実施計画ので財政検討委員会をいつま しいただきたい 町長 立ち上げにつきましては、

四 月 す 案ができればと思っており 実施計画策定は、今年中に素 から実施していきたい。

わかりやすくお示しいな政改革の長期展望を、町 たい う気持ちを持って、この行財で、健全財政運営を。そうい 企業感覚を持っ た形の 町民に ただき

## 膱 員 研

か。 どのよう 今後の お訊ねします な考えをお持ちなの 職員教育 0

は形の 住民ニーズに対応して、 供していかなけれりービスを適切、 職員の 専門的、 中で、 # 自治体に また多様化する自治体について ビス業と りればならないり、効率的に提 行政 ての

第1回定例会

3012

と考えております。

なるものを実行するお考えはの心得を身につける研修制度り入れ、サービスマンとして民間企業への研修制度を取 あるか。

## 町長

る研修にも、積極的に取り組と思います。他の民間に対す政のサービスの向上に繋がる 方は、 っております。これからは、はないだろうというふうに思 0 として、徹底を図る、これに きちんと説明できることが行 しい問題ですが、サービス業 んでまいりたい いては、何ら変わるもので 行政マンとして 民間の方との比較も の対応の 難

## 公民館使用方法

会民館というのは、紀宝町 において一つ、井田公民館と あろうと思います。公民館と れだけの施設ですから、幅広 れだけの施設ですから、幅広 れだけの施設ですから、幅広 ではなかろうかという考えを ではなかろうかというでは、紀宝町

今使用したくても、集会施設うと思います。将来集会施設としての利用は不可能であろと思いますが、そりもあろうと思いますが、その点について、答弁お願いし ます

## 担当課長

L で、 民館と集会所と違い、 条例等で、 集会所としての使用が足と集会所と違い、その 使用目的が、 難点公

で、今のところサービスがでづいて運営しておりますの館条例を策定し、この法に基 認識を持っております 要があるのではないかという伺いながら、検討して行く必 ので、 きない 置について法律があります。 それに基づいて、 社会教育法で、 幅広く町全体の意見を 。町全体の公民館です 紀宝町公民 公民館の設

よの周辺はないわけです。今のままでは、制約があり、使用できないのはわかります。一番大きな問題は補助事業でやっている起債の問題もあると思う。集会施設とした方が、

ら、その条例を改正すれば、いうことで、条例があるのな皆さんに喜んでいただけると おるのですが、ご答弁お願いけるのではないかと気にして 債残高が一番大きな制約を受 をやりたくてもできない。起う。ただ今の時点では、それ うのも可能になってくると思 広く集会所的な使用方法とい 起

します

要になってくるのではないかて、順序というのが、今後必番いいのか。そういう手立 おりま いて、紀 見を伺う中で、 債が全部終わった後で、 と思っています を改正して集会所にすると りますので、 起債があるないに 幅広く紀宝町全体のご意 紀宝町公民館条例に基づ 井田公民館を運営して どうしたら一 今後、 もし起 関 条例 わ

思いもございます。全町的な要になってくるのかなというそういう活動できる場所も必 もありますし、子供の遊び場く利用していただきたい思い私も、町民の皆様方に、広 ろで、制限の関係で、 制限を受けない中で、 公的な部分のとこ

起業で

を良く知ってもら

用の仕方の中で、皆様の意見 していく必要があると思いま の拝聴をしながら、今後検討 の中、総合的な施設の利

## 本 庁 築

建てということですが、将来 的にも平屋建てで十分なの 本庁舎増築について、 平屋

取り組んでまいりたい。 関係と、できればユニバーサ り町民の皆様方のサービス向 ル的な部分についても精一杯 と考えており、バリアフリー 上、利便性を考えていくのが できるような形がいいのかな 全体として、すべての事務を 一番大事だと思います。庁舎 階で庶務し、ぐるっと回廊 基本的な考えの中で、やは

のですね。だから、二階建て が、エレベーターを設置する であれば強く申しませんけど 屋建てで十分機能を果せるの はならないのではないか。平 にしても利用しにくいことに サービス、利用の問題です

> 平屋建てでいいのか。 将来展望をしたときに、

だ、災害対策とか、いろんな も可能ではないかと思う。た 中で、収容的には今の状況で とは、現在の状況において、 きるような形にしてまいりた るような場所として、提供で の屋上については、避難でき 問題もございますので、一階 十年先にはないだろうという 基本的に将来的な展望の中 職員の増というようなこ

ように考えておるのか。 対応しなければならないと思 害時には当然避難場所として て現在の建物については、災 います。避難場所としてどの この増築される建物、そし

### 町長

要になってくると思います どの避難場所も今後検討して し、津波だけでなく、地震な における避難場所の確保も必 な課題だと思います。風水害 避難場所というのは、大き

がありました。 家制度の件について質問 ※この他に、若者の持ち

# 回決戦で見る時に表

## ・教育委員に向井哲夫さん

教育委員の選任同意

(阪松原) の選任に同意しま

## )紀宝町ウミガメ公園条例の制定

)地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例 の整備に関する条例の制定

)紀宝町職員の給与に関する条例の一部改正

)紀宝町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

## )町道路線の認定

重地方税管理回収機構、紀南介護保険広域連合、紀南病 の規約変更等に関する協議 設組合、東紀州農業共済事務組合、南牟婁清掃施設組合 院組合、紀南特別養護老人ホーム組合、紀南社会福祉施 三重県市町職員退職手当組合、三重県自治会館組合、三

## ●平成十八年度補正予算(一般会計、 四特別会計

)平成十九年度当初予算(一般会計、 五特別会計

## )監査委員の選任同意

監査委員に矢熊達雄さん ました。 (議会選出) の選任に同意し

)紀宝町住宅新築支援措置による固定資産税の特例措置に 関する条例の制定

)紀宝町国民健康保険税条例の一部改正

▶平成十八年度一般会計補正予算

医師不足を解消し、 める意見書 安心できる地域医療体制の確保を求

### 編 集 後 記

変えるために、皆様と議員が 子高齢化時代の不安を安心に りません。だからこそ世代を超 を考えた政治をしなければな ました。私は、議員は特別えら ならないと思います。そして少 必要な政策を作っていかねば 今だからこそ、十年、二十年先 化が進み、全ての世代が不安な あるべきと思います。少子高齢 われ、十五人の議員が選出され ていきましょう。 緒に新しい時代の政治を作っ え、皆様と共に勉強し、本当に いものではなく、身近な存在で 初の議員選挙が行

席すると支給されていた「費用 議員報酬以外に定例会等に出 きな問題だと思います。 組む姿勢が、新しく変わった大 償」廃止の問題は、金額の大小 弁償一日二千円」の廃止を全会 に関係なく議員の政治に取り 致で議決しました。「費用弁 改選後、最初の臨時会では、

(文責 榎本)

議会だより」 編集委員 (第4号

榎本 尾畑 健治 北山 千恵